

磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415
吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 1 1 3 - 5 090-5257-4446
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661

阪神・淡路大震災20年「風化させない」誓う

神戸で犠牲者追悼
復興の課題は山積

一瞬にして住宅が倒壊し、炎が
一帯を焼き尽くしたあの日から
20年。6434人の命を奪つ
た阪神・淡路大震災から17日
でちょうど20年となりました。
被災地では追悼の催しが早朝か
ら無数に行われ、住民は震災を
忘れず、風化させないことを犠
牲者に誓いました。

△ △ △

神戸市を一望する同市の諏訪
山公園では、「早朝追悼のつどい」
(被災者ネットワークなど主催)
が開かれ、180人が地震の起
きた午前5時46分に黙とう。
読経のなか一人ひとりが「神戸・
希望の鐘」をつき、手を合わせ
ました。

東灘区の女性(80)は「あ
のとき、うちに遊びに来ていた
4歳の孫が家に帰った後、亡く
なりました。きょうは謝りに来
ました。助けてあげられなくて
ごめんね、と」と話していまし
た。

安田秋成・被災者ネットワー
ク代表があいさつ。日本共産党
の山下芳生書記局長もあいさつ
しました。

犠牲者の氏名が刻印された同
市東遊園地の「慰霊と復興のモ
ニメント」には、絶え間なく
遺族が訪れました。

当時20歳のおいを亡くした大
阪府吹田市の女性(67)は
「倒れてきた柱が顔に強く当たっ

発生	1995年1月17日午前5時46分
震源地	兵庫・淡路島北部沖
マグニチュード	7.3
最大震度	7
死者数	6434人
負傷者数	4万3792人
全半壊(焼)	約47万世帯

阪神・淡路大震災

て亡くなりました。(銘板に) 痛かったろ
うね、と話しかけ、さすりました。これ
からというときに…」と語りました。

同日、救援復興兵庫県民会議は神戸市
中央区内でメモリアル集会を開催。20
年に当たって、東日本大震災被災地と連
帯し、被災者支援を前進させるたたかい
をよびかけました。

2015年1月18日(日)

15年度予算案
国民負担増次つぎ

介護・年金・
生活保護・医療

安倍内閣は14日に閣議決定した来年
度予算案で、介護、年金、生活保護費な
どで社会保障の大改善に踏み出しました。
介護報酬は2・27%削減で、実質2
回連続マイナス改定です。介護労働者の
処遇加算などをのぞくと給付費ベースで
2072億円削りました。特別養護老人
ホームの相部屋入居者から部屋代(月1
万5000円)を新たに徴収し、利用者
負担増も図ります。

障害者福祉の報酬は、「据え置き」です
が、働く人の賃金は上げるため事業者報
酬は実質1・78%への減額となります。
年金では、物価上昇以下に年金を抑え
る「マクロ経済スライド」(0・9%削減)
を初めて発動。過去の物価下落分を理由
にした年金削減も新たに0・5%分を実
施。その結果、物価が上昇するなか、改
定率は1%にとどまり、年金生活者を直
撃します。安倍内閣はさらに物価下落時
にも「マクロ経済スライド」を発動でき
るよう法改悪を狙っています。

2013年から扶助費を最大10%も
削減している生活保護も、「住宅扶助」と
「冬季加算」を削減(計60億円)し、生
活困窮者をさらに窮地に追いやるうとし

2015
新春のつどい

1月23日(金)
午後5時開演
大和郡山城ホール
堀内 照文
衆議院議員
県議会候補
勢ぞろい

ています。扶助費とあわせた削減額は3
30億円にのびります。

医療では、今年度から順次70歳にな
る人の窓口負担増(1割←2割、74歳
まで)を今年度も実施。さらに来年度以
降は、後期高齢者の保険料「特例軽減」
の廃止で2・10倍の値上げ、入院給食
費の自己負担2000円の値上げなど“老
いも若きも負担増”を押し付けようとし
ています。

2015年1月15日(木)

マイナンバーに
640億円
徴税強化、
給付抑制に利用
15年度予算

安倍内閣は2015年度総務省予算案
で、税・社会保障の「共通番号(マイナ
ンバー)制」の2016年1月からの運
用開始に向け、個人番号カードの発行な
ど前年度の倍近い640億円を計上しま
した。まだ実施されてもないのに、使
用が認められていない奨学金制度にまで
利用範囲を広げることも盛り込みました。
全国民に付ける番号を通知するカード
の送付(15年10月)と、氏名や住所、
生年月日、性別、顔写真の入った個人番
号カード(申請者のみ)の発行(16年
1月)に503億円を投じる計画です。
国が税や社会保障の個人情報を一元管理
し、徴税強化や社会保障の給付抑制に使
うもので、個人情報漏えいを防止でき
ない欠陥制度です。

さらに予算案では、文部科学省がマイ
ナンバーで「(貸与者の)所得の捕捉が容
易となる」として、「所得連動返還型奨学
金制度」への利用を明記。なし崩し的に
利用の拡大を狙っています。

マイナンバーで所得情報を確認して、
所得に応じた返済額にする
ためとしています。徴収
強化や個人情報漏えいに
つながりかねないのです。
すでに14年度補正予算に
システム開発費7億円を計
上しました。

2015年1月18日(日)

後退

インフルエンザが猛威をふるっているようです。ね。大事ありませんか。どうやら今年は、予防接種がタイプ違いで的外れたとの話も出ていますので、人ごみに入る時にはマスクは必ず着用して感染予防に努めて下さいね。

これから、国の新年度予算審議が始まりますが、それを前にして介護報酬の引き下げがテレビでも取り上げられていました。介護報酬とは、サービス事業者に公費で支払われる対価の事でして、これを安倍政権は引き下げると言うんです。と言う事は、同じサービスをして、収入が減ると言う事になり、全国老人福祉施設協議会の調べでは、現在の事業者の赤字幅がさ

らに広がるとの見通しが出されています。利用者はどうなのか？施設の経費節減に伴い人出が一層不足する等の事態が容易に想像されますので、結局、サービスの質の低下を招かざるを得ないと言う事に繋がります。

この事態を前に、要支援のヘルパーさんなどの利用が介護保険から外れて市町村に任される事になっていく問題で、町議会での議論の到達は、「有ったサービスを無くす事は出来ない」として、「新年度に置けるこの点での後退は無いよう努める」との事です。が、国の報酬引き下げの影響は否めません。

川西町議会議員
芝和也



大震災に思う

今年は阪神、淡路大震災から20年目とあつてテレビでも、17日の数日前から各局でこの震災に関する事が報道されていました。

そして17日当日も当時の様子や遺族の様子が映し出されると、涙もろい私の目はすっかり疲れてしまいました。

20年前のあの日、珍しく風邪をひいて前日から発熱していた私は、2階で寝ているとグラグラッと揺れた瞬間飛び起き、1階に居る夫の元に駆け降りました。その途中、身体がふらついてたので、「私はまだ熱があるんや・」と思いましたが、それは家が揺れていたと後で気がつきました。

この20年間に阪神、淡路大震災、そして東日本大震災と大きな地震が起こった日本。今、日本だけでなく世界中に活発な火山活動が起こっている現在、大きな心配はあちこちで原発の再稼働をしようとしている事です。

地震で原発に事故が起ければ私たちは、一体どこに逃げればいいのでしょうか？私たち人間は、電気代うんぬんというのは政治の力で解決出来ませんが、生命を脅かす自然現象を止める事は出来ません。人類にとって何が一番大切なのか、安倍首相、本当に分かっていますか？

田原本議会議員
森 良子



磯城支部消防出初式

今月十五日（木）奈良県消防協会磯城支部消防出初式が弥生の里ホールで行われました。田原本町と三宅町、川西町三町の消防団の出初式です。

二年前まで消防団は、山辺広域行政事務組合の下で活動していました。奈良県消防に統合する前に、消防団が各町に移管されました。そこで、去年の出初式から「磯城支部」として実施され今年が第二回目です。

屋内式典では、知事表彰等が行われ約三〇人の消防団員が受賞されました。壇上に二十三本の団旗がありましたので確認すると、本町六部団九十

三人、三宅町三部団四十八人、川西町二部団四十人、団旗各町一で三本、あと防災クラブ団旗と顕彰旗だそうです。団員の中に町職員が何人か含まれていました。大変頼もしい限りです。消防団や防災クラブの役割は大変大きい。しかし、消防団員の確保に苦労されているそうです。

また、大規模災害時、消防団だけでは手が回りません。自主防災組織など住民の常日頃からの備えも大切です。災害対策本部との人の分担に工夫がいりやすね。

田原本議会議員
吉田容工



「暮らしの便利帳」

三宅町の「暮らしの便利帳」がこのほど発行され、町政施行40周年事業として各家庭に配布されました。

この「便利帳」には、行政ガイドとして「いざというとき」として、防災情報・地震対策、水害・洪水のマップなどが掲載されています。その他「届出・証明」「税金」「保険・年金」など手続きや納付、紹介が掲載されています。

「健康・福祉」の項では健康保険事業、障害者福祉、介護予防施設、児童福祉として子供の医療費助成制度、子育て短期支援事業などについて行政サイドの紹介がされて

います。教育やごみのわけ方、出し方、水道工事・下水道工事の町内・近隣市町からの指定業者の紹介がされています。

最後に磯城郡の医療機関マップが生活ガイド（全面広告）として掲載されていますが、川西町の医療機関が掲載されていません。又田原本町の医療機関は赤い字で大きく記載されていますが、三宅町も参画している国保中央病院については小さく黒字で掲載されています。

三宅町の歴史や文化・自然などが最初に記載されていますが、掲載の順序として住民が関心のあ

るものを最初に掲載すべきではないでしょうか。
三宅町 池田年夫